

# 令和6年 自己評価表（従業者アンケート）

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善をしております。  
 ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに  
 ご利用者様に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

名前： 藤 加寿子

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか		○		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか				
	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか		○		
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	6	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか		○		
適切な 支援の 提供	7	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	8	子供の適切行動を図る為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか	○			
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	10	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか	○			
	12	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
関係機関 や保護	17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○			
	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自宅の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	19	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に動いているか	○			
		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉				

保護者との連絡関係機関や保護者との連携	20	サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	21	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	22	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか		○		
	23	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		○		
	24	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	○			
	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			
保護者への説明責任等	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	27	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	28	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	○			
	30	個人情報に十分注意しているか	○			
	31	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
非常時などの対応	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	33	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか	○			
	34	虐待防止の為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	36	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

# 令和6年 自己評価表（従業者アンケート）

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善しております。  
ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに  
ご利用者様に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

名前： 廣岡 菜那

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	○			
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		把握しているが、今後開いて把握したい。
	6	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	○			
適切な 支援の 提供	7	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	8	子供の適切行動を図る為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか	○			
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	10	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか	○			
	12	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		気が付く点は、共有している。
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○				
関係機関や保護	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自宅の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	19	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に勤めているか	○			
		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉				

保護者との連絡関係機関や保護者との連携	20	サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	21	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		
	22	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか		○		
	23	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		○		
	24	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	○			
	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			
保護者への説明責任等	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	27	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	28	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	○			
	30	個人情報に十分注意しているか	○			
	31	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
非常時などの対応	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	33	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか	○			
	34	虐待防止の為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	36	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			この児童はアレルギー対応対応している。
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

## 令和6年 自己評価表（従業者アンケート）

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善をしております。  
ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに  
ご利用者様に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

名前： 加藤 真太郎

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか				
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			アルバイトと社員間がよく 業務や意見に対する話し合いが行われている
	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	○			
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	6	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	○			
適切な 支援の 提供	7	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	8	子供の適切行動を図る為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか		○		
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			プログラムの内容について よく話し合っている
	10	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか	○			
	12	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
関係機関や 保護者	17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか		○		
	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自宅の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	19	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	
		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉				

保護者との連絡関係機関や保護者との連携	20	サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		<input type="radio"/>		
	21	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		<input type="radio"/>		
	22	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか			<input type="radio"/>	
	23	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			<input type="radio"/>	
	24	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	<input type="radio"/>			
	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			<input type="radio"/>	
保護者への説明責任等	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			
	27	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			
	28	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			
	30	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			
	31	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			
非常時などの対応	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>			
	33	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			
	34	虐待防止の為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			
	36	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>			
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			

# 令和6年 自己評価表（従業者アンケート）

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善をしております。  
 ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに  
 ご利用者様に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

名前： 峯原 幸也

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2 職員の配置数は適切であるか	○			
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	4 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	○			
	5 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	6 職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	○			
適切な 支援の 提供	7 アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	8 子供の適切行動を図る為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか	○			
	9 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	10 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			
	11 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか	○			
	12 子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	13 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	14 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	15 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
16 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
17 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○				
関係機関や保護者	18 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自宅の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	19 就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に動いているか	○			
	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉				

保護者との連絡関係機関や保護者との連携	20	サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		
	21	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	22	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか		○	
	23	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	
	24	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	○		
保護者への説明責任等	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		
	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	27	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
	28	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	○		
	30	個人情報に十分注意しているか	○		
非常時などの対応	31	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		
	33	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか	○		
	34	虐待防止の為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		
	36	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		

# 令和6年 自己評価表（従業者アンケート）

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善をしております。  
ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに  
ご利用者様に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

名前： 石野 裕佳

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		<input type="radio"/>		
	2	職員の配置数は適切であるか		<input type="radio"/>		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			
	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		<input type="radio"/>		
	6	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			
適切な 支援の 提供	7	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	8	子供の適切な行動を図る為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか		<input type="radio"/>		
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			
	10	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	<input type="radio"/>			
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか		<input type="radio"/>		
	12	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		<input type="radio"/>		
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			
17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	<input type="radio"/>				
関係機関や 保護	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自宅の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		<input type="radio"/>		
	19	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に勤めているか		<input type="radio"/>		
		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉				

児童との連絡関係機関や保護者との連携	20	サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		<input checked="" type="checkbox"/>		
	21	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		<input checked="" type="checkbox"/>		
	22	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか			<input checked="" type="checkbox"/>	
	23	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか			<input checked="" type="checkbox"/>	
	24	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	<input checked="" type="checkbox"/>			
保護者への説明責任等	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			<input checked="" type="checkbox"/>	
	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input checked="" type="checkbox"/>			
	27	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input checked="" type="checkbox"/>			
	28	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		<input checked="" type="checkbox"/>		
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか		<input checked="" type="checkbox"/>		
	30	個人情報に十分注意しているか	<input checked="" type="checkbox"/>			
非常時などの対応	31	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input checked="" type="checkbox"/>			
	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input checked="" type="checkbox"/>			
	33	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか	<input checked="" type="checkbox"/>			
	34	虐待防止の為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input checked="" type="checkbox"/>			
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		<input checked="" type="checkbox"/>		
	36	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか		<input checked="" type="checkbox"/>		
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input checked="" type="checkbox"/>			

# 令和6年 自己評価表（従業者アンケート）

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善をしております。  
ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに  
ご利用者様に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

名前： 紺野

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		<input type="radio"/>		児童の成長に伴い、人数に対する部屋の広さは足りない日もあるが、環境整備などをして工夫している。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			児童と職員の比率を見直し調整している。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			毎月社員MT、毎朝朝礼を実施。
	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			
	6	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			定期的にある社員研修は出るものは全て参加。アルバイトスタッフへも研修を実施している。
適切な 支援の 提供	7	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	8	子供の適切な行動を図る為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか	<input type="radio"/>			
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか		<input type="radio"/>		やりたいイベントは伝えているが、もう少しチームで考えても良いかなと思う。
	10	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	<input type="radio"/>			同じイベント名でも担当職員によって内容を変えている。
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか		<input type="radio"/>		
	12	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		<input type="radio"/>		集団活動が主であるが、集団が難しい時に個別対応なども行っている。
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			毎日出勤職員全員で朝礼をし十分な話し合いができています。
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		<input type="radio"/>		送迎等でできる日とできない日がある。児童の様子を毎日話し共有している。
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			児童の様子を毎日話し共有している。
16	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>				
17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>				
関係機関 や保護 者	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自宅の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		<input type="radio"/>		直接学校とではなく、保護者様を通じての方がいい。
	19	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		<input type="radio"/>		
		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉		<input type="radio"/>		

保護者との連絡関係機関や保護者との連携	20	サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				
	21	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>			
	22	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	<input type="radio"/>			
	23	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			<input type="radio"/>	
	24	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	<input type="radio"/>			連絡頻度や送迎時に引き継ぎを行っている。
	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		<input type="radio"/>		
保護者への説明責任等	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			契約時や変更時、イベント開催の時など、しっかり説明を行っている。
	27	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			
	28	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			毎月イベントカレンダー配布。大抵は連絡事項もLINEやプリントで配布している。
	30	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			
	31	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			
非常時などの対応	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>			
	33	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			3月、9月に非難訓練の実施。
	34	虐待防止の為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			
	36	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>			おやつ購入時、提供時必ず確認している。
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			

# 令和6年 自己評価表（従業者アンケート）

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善をしております。  
 ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに  
 ご利用者様に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

名前： 七井 美咲

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2 職員の配置数は適切であるか	○			
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	4 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	○			
	5 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	6 職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	○			
適切な 支援の 提供	7 アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	8 子供の適切な行動を図る為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか	○			
	9 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	10 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			
	11 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか	○			
	12 子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	13 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容及役割分担について確認しているか	○			
	14 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		
	15 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	16 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
17 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○				
関係機関や保護者	18 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自宅の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	19 就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に動いているか	○			
	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉				

利用者との 連絡関係 関係機関や 保護者との 連携	20	サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		
	21	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	22	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	○		
	23	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		
	24	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	○		
	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		
保護者への 説明責任等	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	27	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○	
	28	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○	
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか		○	
	30	個人情報に十分注意しているか	○		
	31	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
非常時など の対応	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		
	33	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか	○		
	34	虐待防止の為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	
	36	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		

# 令和6年 自己評価表（従業者アンケート）

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善をしております。  
ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに  
ご利用者に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

名前： 松本 理花

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		年齢が上がってきた（体格も大きく なり、狭い印象が強いの。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			児童の増減により、調整 している。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			職員間の話し合いは よくしている。
	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	○			
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	6	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	○			
適切な 支援の提供	7	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		
	8	子供の適切行動を図る為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか	○			
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		
	10	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			日々いろいろな活動を している。
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか	○			
	12	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		グループしかないので、 個別活動はできていない。
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼を毎日の行っている。
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		送迎等で遅くもあり、できて いないことも多い。
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○				
関係機関や 保護	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自宅の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	19	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	コロナもあり、保育所等との 送迎にあまり行っていない。
		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉				

保護者との連絡関係機関や保護者との連携	20	サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	そのような状況はない。
	21	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		○	研修や研修会に参加した。
	22	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか			○	まれに児童会館等に 行ったことがある。
	23	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか			○	この地域には、ない。
	24	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	○			この時期にはまだ行っていない。
	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	
保護者への説明責任等	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	27	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか			○	
	28	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	○			
	30	個人情報に十分注意しているか	○			
	31	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか			○	
非常時などの対応	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	33	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか	○			消防、9月には行っている。
	34	虐待防止の為に、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	身体拘束はしていない。
	36	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アレルギーのある食物は 出さないようにしている。
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

# 令和6年 自己評価表（従業者アンケート）

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善をしております。  
 ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに  
 ご利用者様に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

名前： 金山 賢矢

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	○			
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		
	6	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか		○		
適切な 支援の提供	7	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	8	子供の適切な行動を図る為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか	○			
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	10	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか	○			
	12	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○				
関係機関や保護	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自宅の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	19	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に動いているか	○			
		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉				

保護者との連絡関係機関や保護者との連携	20	サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		
	21	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	
	22	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか			○
	23	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか			○
	24	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	○		
	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		
保護者への説明責任等	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	27	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
	28	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○	
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	○		
	30	個人情報に十分注意しているか	○		
	31	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
非常時などの対応	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		
	33	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか	○		
	34	虐待防止の為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		
	36	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		

## 令和6年 自己評価表（従業者アンケート）

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善をしております。  
ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに  
ご利用者様に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

名前： 水本 宜子

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		
	2 職員の配置数は適切であるか	○			
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	4 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	○			
	5 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	6 職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	○			
適切な 支援の 提供	7 アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	8 子供の適切行動を図る為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか	○			
	9 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	10 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			
	11 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか	○			
	12 子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	13 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	14 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	15 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	16 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
17 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○				
関係機関 や保 護	18 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自宅の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	19 就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に動いているか	○			
	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉				

保護者との連絡関係機関や保護者との連携	20	サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		Q		
	21	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		Q		
	22	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか			Q	
	23	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか			Q	
	24	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	Q			
	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		Q		
保護者への説明責任等	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	Q			
	27	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	Q			
	28	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	Q			
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	Q			
	30	個人情報に十分注意しているか	Q			
	31	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	Q			
非常時などの対応	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	Q			
	33	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか	Q			
	34	虐待防止の為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	Q			
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	Q			
	36	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	Q			
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	Q			

受 者 と の 連 絡 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		
	21	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		
	22	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか			○	
	23	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	24	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	○			
	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	27	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		
	28	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか		○		
	30	個人情報に十分注意しているか		○		
	31	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		
非 常 時 な ど の 対 応	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		
	33	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか		○		
	34	虐待防止の為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		
	36	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		